

Acid rain 2000

第6回酸性雨国際学会が、2000年12月10日～16日の7日間にわたりつくば国際会議場にて開催されます。

この国際学会は1975年にアメリカ合衆国オハイオ州コロンバスから始まり、1995年に第5回学会がスウェーデンのゲーテンベルグで開催されてきました。本学会では酸性雨汚染物質の起源と影響、そして対策などについて、最新の研究成果の発表が行われる予定です。新しいトピックとしては、特に東アジアの酸性雨問題や環境教育についての発表がある予定です。

学会開催日の直前には森林被害等が診られる中国重慶市への5日間のエクスカージョンが、また12月13日には日本国内6つのエクスカージョンも計画されています。

国際学会のプログラム

本会議

本会議では、実行委員会によって選出された招待講演があります

分科会

分科会では科学的な研究成果に関する発表が行われます。各分科会のトピックはキーノートスピーカーにより紹介され、又各セッションでは酸性雨問題に関する質問や科学的な討論が行われます。トピックは以下に挙げる12分野に分かれており、セッションで発表される論文は実行委員会によって選出される予定です。

ポスターセッション

ポスター発表は、多目的会議室で行われます。テーマが関連するグループごとに分類され、2部構成で運営されます。集中した討論用に1時間が設定されています。ポスターセッションの議題は提出されたアブストラクトによって決定されます。

一分科会及びポスターセッションの議題一

- (1) 酸性汚染物質の発生と対策
- (2) 酸性汚染物質の移流・拡散と反応
- (3) 乾性・湿性沈着
- (4) 生物地球科学的物質循環
- (5) 陸水生態系への影響
- (6) 陸上生態系への影響
- (7) 生態系影響評価モデル
- (8) 生態系回復
- (9) 文化財及び人工物への影響
- (10) 分析手法とモニタリング手法
- (11) 環境教育における科学的アプローチ
- (12) 地域総合研究

組織委員会委員長 近藤 次郎 ((財)地球環境産業技術研究機構 所長)
実行委員会委員長 佐竹 研一 (国立環境研究所酸性雨研究チーム 総合研究官)

一連絡先一

事務局：(株) アイシーエス企画内
西暦2000年酸性雨国際学会担当
〒102-8646 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館